

2017年6月27日

株式会社浜松ファーマリサーチ

共同研究成果が英科学誌 Nature Scientific Reports へ掲載される ことについて

株式会社浜松ファーマリサーチ（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：高松 宏幸、以下「浜松ファーマリサーチ」）は、非ヒト霊長類を用いた痛みの神経回路の解明を目指してまいりました。その一環として国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 システム脳科学研究グループ、（肥後 範行 主任研究員）との共同研究で非ヒト霊長類を用いた痛みの神経回路の解明を目指すために、fMRI¹⁾を用いることで、カニクイサルの痛みを可視化し評価することに成功し、今回それらの研究成果が認められ、6月27日付の世界的な科学雑誌である英科学雑誌の Scientific Reports（電子版）へ掲載されることになりました。痛みを可視化することは、疼痛発症のメカニズム解明や、鎮痛薬の開発スピードと確実性を大きく向上させることが期待されます。

弊社はここで確立した技術をもとに、静岡県の産学連携助成金へのエントリーや浜松医科大学との共同研究へと取り組んでいきます。

以上

¹⁾ fMRI (functional magnetic resonance imaging／機能的磁気共鳴画像法) :
MRI (磁気共鳴画像装置) の原理を利用して脳活動に関連した血流動態反応を解析すること
で、脳機能を非侵襲的に視覚化する方法の一つです。

株式会社浜松ファーマリサーチについて

株式会社浜松ファーマリサーチは 2005 年に浜松医科大学発のバイオベンチャーとして誕生し、「生命への尊厳と人としての倫理を大切にし、常にチャレンジし続ける」を基本理念に、アンメットメディカルニーズに応えるべく薬効薬理試験のプロフェッショナルとして、オンリーワンの病態モデル開発に力を入れています。詳しくは、浜松ファーマリサーチのホームページ (<http://www.hpharma.jp/>) をご覧ください。

本情報に関するお問合せ先
株式会社浜松ファーマリサーチ 経営企画部 静岡県浜松市北区新都田一丁目3番7号 TEL : 053-543-4543 FAX : 053-543-6444